

SNS
Trouble
Advisor

SNS
トラブル
アドバイザー®



一般社団法人 ネット依存支援協会

インデックス

セクション

1 基本情報

01 SNSサービスとその特徴を把握する	P05
02 トラブルになりやすい背景事情	P10
03 アドバイザーの支援概念	P13

2 支援スキルを身に付ける

04 支援の3つのステップ	P16
05 支援分野Ⅰ コミュニケーションといじめ	
① 弊害	P23
② 支援スキル	P24
③ 支援事例	P27
06 支援分野Ⅱ 羨望と承認欲求	
① 弊害	P30
② 支援スキル	P31
③ 支援事例	P33
07 支援分野Ⅲ 不適切な投稿と犯罪	
① 弊害	P36
② 支援スキル	P37
③ 支援事例	P44

3 実技

08 支援事例から学べるポイント	
支援分野Ⅰ コミュニケーションといじめ	P48
支援分野Ⅱ 羨望と承認欲求	P51
支援分野Ⅲ 不適切な投稿と犯罪	P54
09 支援のシミュレーション—実践テスト	P57

SNSの中でも主に人気があるのは、LINE、X、Instagram、TikTokなどです。（ほかにもFacebook、Threadsなどもあります。）

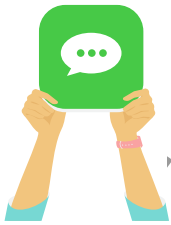
それぞれの内容や特徴など改めて把握しておきましょう。

※記載事項は2024年4月現在のサービス内容です。

- ①LINE(ライン)
- ②X (旧Twitter)
- ③Instagram (インスタグラム)
- ④TikTok (ティックトック)

①LINE(ライン):

メッセージ、スタンプ、写真、音声メッセージなどをやり取りするための、メッセージングアプリケーションです。無料の音声通話やビデオ通話も提供しています。また、豊富なスタンプや絵文字を用いたコミュニケーション機能があります。



トーク

チャットのように、相手とリアルタイムでメッセージのやり取りをすることができます。

グループトーク

複数の人と同時にメッセージのやり取りをする機能です。大勢に一気にメッセージを送ることも可能です。

スタンプ

トークに挿入できるイラストのことです。お礼や応援、喜怒哀楽の感情や心情を表現する様々なスタンプがあります。スタンプを添えることで、表現しにくい感情を相手に伝えることができます。

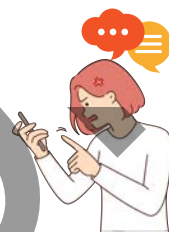


SNSの急速な普及により、以下の問題が表面化してきています。特に若者への影響は深刻です。

コミュニケーション問題

レッスン02でも取上げましたが、SNS上では顔を合わせずに文字だけでコミュニケーションが行われます。そのため言葉のニュアンスが伝わりにくく、これが誤解や軽率な言動に繋がり、現実の人間関係に問題が生じます。

また、匿名性の問題もあります。SNSでは本当の自分を隠すことができるため、これが荒れた言動や攻撃的な発言を引き起こしかねません。実名でないことから無責任な行動に繋がりがやすくなります。



いじめの問題

SNSでは情報が瞬時に拡散し、噂や中傷が急速に広がります。そのため、いじめの標的になった人は大きなダメージを受けます。

また、先ほどの匿名性がいじめ行為を行いやすくします。SNS上では加害者を特定しにくいいため、いじめ行為を増長させます。

このように、SNSはとても便利ですが、コミュニケーションに悪影響を及ぼしたり、いじめの問題を深刻化させやすい媒体でもあります。これらの現実をしっかりと把握して適切にSNSを利用できるよう、どのようにクライアントをサポートできるでしょうか？次のレッスンで具体的な支援方法を考えます。



これまで学んできたことを意識した上での支援事例を掲載します。

SNSでは誤解が生じやすいものです。コミュニケーション問題を懸念している母親が、SNSを多用している中学生の娘にその点を自然に確認し、重要なポイントに気づかせようとしています。どのように誘導できるでしょうか？

事例

母親

娘:さくら

SNSトラブルアドバイザー(SA)



依存対象者 (CC)



(ネットニュースを見ながら独り言) あー、こういうの最近増えてるよねー。



ん？なに？



(ネットニュースを見せながら)
この記事なんだけどね、中学生の友だち同士のいじめが発覚したんだけど、
原因はSNSで傷つけられたことだったんだって。
SNSのやり取りは難しいよね。さくらは大丈夫？



あー、いじめまではいかないけど、イラっとするのはあるよ。



そうなんだね。例えばどんなのがイラっとするの？



うーん、どんなのって言われても… 例えば、『そういうこと聞いてるんじゃないのに！』とか、『自慢じゃん！』って思ったり、あとはちょっとスルーされるような素っ気ない感じだったり…。 いろいろだよ。



そっかあ。それはイラっとしちゃったり、逆に落ち込んだりしちゃうかもね。



そうそう。



そういう時、さくらはどうやって対応してるの？

ネット依存支援士[®]

社会問題化する ネット依存支援の 専門家を育成

社会問題化するネット・スマホ依存支援の専門家を育成します。理論と実技を学習し、ネット依存によるトラブルの対応だけでなく心理ケア全般に役立つカウンセリングスキルも取得できます。

一般価格 49,500円（税込）

教員価格 42,900円（税込）

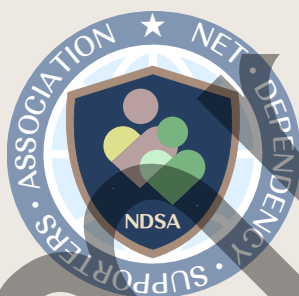
ネット依存支援士[®]について

このプログラムは、これまでの10万人以上の生徒・保護者の依存支援の実績をベースに、ネット依存の基礎知識、心身に与える影響、依存度の判定方法、支援の方法等を、テキストとネット動画、DVDを用いて学習するスタイルで構成されています。

主な対象者

- ・生徒指導の効果を高めたい教員
- ・子どもの自立性を育てたい保護者
- ・副業として社会貢献を目指す方
- ・医療従事者やメンタルヘルス関係者





一般社団法人 ネット依存支援協会

SNS・ゲーム・コンテンツから 子どもの心を取り戻そう



問題解決のための 3つの教育プログラム

子どものネットトラブルの解決法は、
身近にいる親や教師が適切なサポートをすることです。

アドバイザーの教育プログラムは、
問題の現状に応じた、専門スキルの習得を目指します。

主な
対象者

生徒指導の効果性を高めたい教員

子どもの自立性を育てたい保護者

副業として社会貢献を目指す方

医療従事者やメンタルヘルス関係者

SNSトラブルアドバイザー[®]

SNSはよく切れるナイフです。自分の殻を切り
開くことも、人を傷つけることも出来ます。
正しく使うには、サポートが必要です。

ゲーム依存アドバイザー[®]

勉強は徹夜が困難なのに、どうしてゲームは
寝ることすら惜しんで熱中するのでしょうか？
その仕掛けを学んで子どもたちを助けましょう。

コンテンツ依存アドバイザー[®]

暴力やポルノの動画は心と考えに大きな
影響を与えます。
子どもたちには、どうしても助けが必要です。



一般社団法人
ネット依存支援協会

住所：静岡市駿河区みずほ3-3-18 伏見ビル
TEL：054-257-7111
Mail：info@net-ds.org
URL：http://net-ds.org



分野別専門資格

6月1日開講



- ・受講・受験はEラーニングシステムで行います。
- ・テキストはスマホ・パソコンからいつでもアクセスできます。
- ・ご自分のペースで学習できます。
- ・合格者には、資格認定証を授与します。

こうすれば子どもの心を取り戻せる



SNSトラブルアドバイザー®

SNSは便利ですが、たくさんのトラブルも引き起こします。ネットでのいじめを受けたり、良くない投稿をしたりします。知らない人と出会って、犯罪に巻き込まれることもあります。こうした危険を避けるとともに、SNSを楽しく使うためのスキルを学べます。

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
13,600円



ゲーム依存アドバイザー®

ゲームが人をとりこにするのはなぜでしょうか。ゲームにはまると多くのものを失う危険が生じます。それでも、やめるのは困難です。ゲーム依存の根本的な問題を理解し、解決のためのサポート法を学べます。

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
12,100円



コンテンツ依存アドバイザー®

暴力やポルノは、思考と感情に強い刺激を与えます。それは特に、子どもたちの行動や考え方に表れます。コンテンツの引き起こす問題を正しく理解し、健全な生活サイクルを送るための、支援スキルを学べます。

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
12,100円

「教育関係者割引」があります。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。

おすすめ

合計37,800円

セット割引価格 **29,480円**

初級・入門資格

上位資格



スマホ・ルールアドバイザー®

テキストを無料でダウンロードし子どもと一緒に学べます。希望する方には、修了証(有料)を発行。

テキスト・受講費 **無料**



ネット依存支援士®

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
49,500円

価格はすべて税込です